

C F Dふくい 2021 開催 20210919 たわらまち

C F D関連記事特集



撮影：松原

### ☆☆活動報告☆☆

9月14日  
ROBA9 月例会・理事会 (対面&オンライン)  
9月19日 第15回カーフリーデーふくい  
10月〇日  
カーフリーデー実行委員会 (オンライン)

### ☆☆今後の予定☆☆

11月9日(火)  
ROBA11 月例会・理事会(対面&オンライン)

## Wacky's ー押しCD その39

## デビッド・サンボーン「インサイド」

私のアイドル、スティービー・ワンダーは盲目だが、それ故に、音世界でのスーパースターになったのかもしれない。素晴らしいミュージシャンの中に、身体的ハンディキャップを乗り越え、文字通り超人となった人もいる。今回ご紹介する、デビッド・サンボーンもその一人で、幼い頃、小児麻痺にかかり、手が不自由になったため、リハビリとしてサックスをやり始めたのである。

ところが、ひたむきな努力により才能が開花し、健常者を凌ぐサックス奏者になったのである。白人でありながら、黒人音楽であるブルース、やジャズに精通し、彼の奏でる音は、あくまで切なく美しい。泣きのサンボーンと異名をとるそのスタイルは、独自のものだ。数あるアルバムの中でも、もっともその持ち味を發揮したのが本アルバムである。

プロデュースは、黒人の名ベーシストのマーカス・ミラーというのも頷ける。さて、お薦めの曲は、ソウル界の女王、アレサ・フランクリン作の「デイ・ドリーミング」である。フィーチャーされたボーカルは、ジャズ界で異彩を放つ、黒人シンガー、カサンドラ・ウィルソン。ブルース魂溢れるこの名演に痺れてほしい

## 第15回カーフリーデーふくい

9月19日（日）に田原町駅の広場とミュージズでカーフリーデーを開催しました。今年のテーマは” Move Sustainably. Stay Healthy. （持続可能な移動手段で、健康を保とう！）”です。例えばクルマで20分移動する代わりに公共交通を使うと約120kcal（ごはん約1杯分）のカロリーを消費し、さらに駅まで10分歩くと年間約4.3kgの脂肪量の差が生じるそうです。公共交通でダイエットといったところでしょうか。ただし、個人差があります（※通販番組風）。また、公共交通や徒歩・自転車で通勤している人の肥満の割合は5人に1人位ですが、クルマで通勤している人の肥満の割合は約3割弱で、危険性が5割アップするそうです（個人の通勤交通行動が健康状態に与える影響に関する研究(2006)；村田香織・室町泰徳, 土木計画学研究・論文集 23, pp. 497-504）。今年では世界で53の国と地域で3197都市が参加し、日本では9都市でした。カーフリーデーのイベントが交通行動と自身の健康を見直す機会になればよいですね。

田原町の会場は10時から開会ですが、ちょい旅の受付が9:30からなので、今年は8時に集合して準備を進めました。昨年は8時半から準備し始めたところ、ちょい旅参加者が早めに来て、テントや机の準備が終わらないまま受付も開始したということで混乱した教訓もあり、早めに始めることにしました。そこに社協の方が大変だろうと、バリアフリー体験会のボランティアの女子高生を早めに集めてくれていて、テントやのぼりの設営を手伝ってもらえました。今回は会からの参加人数が少なかったため、非常に助かりましたし、若者がイベントに参加すると活気があってよかったです。

ちょい旅は約20組の参加で勝山を目指しますが、開会式のあと福井鉄道に乗車後、「福井ふるさと百景」の調査を兼ねて、一旦福井城址大名町電停で降りて、大名町交差点から路面電車の撮影会を実施します。今日のために「福井路面電車のある街角」と記載した撮影用の木枠を用意し、子供が喜んで木枠の中に収まって撮影を楽しんでもらえました[写真1]。ガラス張りに建て替えられた福井銀行を背景に、えちぜん鉄道のKi-boと福井鉄道の部分低床車がすれ違う風景は福井を代表する風景となるでしょう！その後、電車通りを福井駅前のバスターミナルまで歩き、JRの駅と路面電車、バスが集まり、乗換えに便利な交通結節点の説明を行いました。のりのりマップがバス路線の案内に使われていて、配布したマップを活用して、今度はバス旅にも挑戦してもらえるよう紹介しました。駅前には恐竜のモニュメントもあり、さらに子供たちのテンションが上がったようです。恐竜のモニュメントと交通結節点の組合せも福井百景入りですね。一行はえちぜん鉄道の福井駅から勝山へ出発、勝山では門さんと岸本さんが案内、コミュニティバスに乗って、七里壁やゆめおれかつやまなど、勝山のまちめぐりに出掛けるそうです。

田原町の会場に戻ると、各ブースに来場者が集まっていました。田原町駅では、北陸高校の生徒が実際に車いすに乗ってホームのスロープを昇るなど、バリアフリー体験会を実施していました[写真2]。事前に調査した



写真1：大名町交差点でKi-boを撮影するちょい旅の参加者たち



写真2：バリアフリー体験会

結果はパネルで紹介してくれています。福井鉄道とえちぜん鉄道の駅窓口では、臨時にグッズ販売ブースが設置され、京福バスを広場に停めて「バスの乗り方教室」を実施 [写真3]、その前ではグループ会社の嵐電グッズも販売していました。バスの中では清水会員作成のバスの乗り方動画を放映してみました。

広場では、定番となった絵本の図書館 [写真4]、路面電車やバス、自転車などのぬり絵を道路に模した紙に貼るホジロバ企画、輪投げやつりなどのゲームを楽しみながら環境のことを学ぶエコイベント [写真5] に子供たちが集まっていました。大人向けには、エコドライブ体験や自転車の無料点検のブースが用意されています。今回は残念ながらサイクリングツアーとフォトオリンエンターリングは中止となってしまいましたが、各ブースを回って問題に答えて賞品がもらえるクイズラリーは実施しました。キッチンカーは、コーヒーやスクーンの店と、ブリーツとケサーディーヤを販売するメキシコ料理店の2台が出店してくれ、お昼ごはんにいただきました。

田原町ミュージズでは音楽ステージ [写真6] と紙芝居を開催、コロナ禍で数々の音楽イベントが中止となる中、座席の間隔をあげ、扉を開放して外にも椅子を並べるなどの対策をとりました。演奏する側も聴く側も久々の音楽イベントを満喫していたようです。紙芝居では路面電車を題材とした物語も朗読され、家族連れが聞き入っていました。1週間ほど前まで開催の是非が決められない中、福井市も広報に掲載、福鉄、えち鉄沿線でもチラシを配布してもらえるなどで人が集まり、無事開催できてよかったです。これからも①マスクをして、②せきエチケットを守り、③口や鼻をさわる前には手を洗うか消毒するという基本を守れば、公共交通に乗っても、イベントを開催しても大丈夫ということを伝えていきたいと思います。[松原光也]



写真3：バスの乗り方教室



写真4：あおぞら絵本図書館



写真5：エコイベント



写真6：音楽ステージ

## カーフリーデーふくい 2021 音楽ステージ

福井の多彩なミュージシャンが音楽で運動を盛り上げました。田原町ミューズにて

### ○第1ステージ (10:00~11:40)



↑結人：ゆいびと (民謡G：三味線ほか)  
演奏は言うに及ばず、歌もイケてました。

### ○第2ステージ (12:10~13:50)



↑リプル (歌謡曲：バンド)  
マンドリンとギターの優しい生音に聞き惚れ。



↑古室小唄郎 (ギター・ソロ)  
とても一人だと思えない音世界にびっくり。



↑山根純子 (ウクレレ・ソロ)  
小さなウクレレから豊かな音世界が広がった。



↑バニティ・フェア (Jポップ：バンド)  
楽しい歌うまアイドルと玄人バンドに会場熱狂。



↑パキラ (フュージョン：バンド)  
ジャズ・ロックにギャグも振りかけて最高。

○第3ステージ (14:20~16:00)



↑UNO&SAKA (ブルース：バンド)  
絶妙のいぐし銀コンビで、渋さと旨みを堪能。



↑平野音響名人らの素晴らしい音に大感謝。



↑広部正雄 (ハープ・ソロ)  
難しいハープを操り、繊細で美しい音世界。



↑テラス席、音は小さいが風が吹いて気持ちいい。



↑トリオ・ダ・サウダージ (ボサノバ：バンド)  
ROBA 会員の脇本も負けじと若手と組んで参加。



↑紙芝居を使った物語の朗読も同じ会場で